



TOPICS

ご報告

若宮特別支援学校の学校見学会に参加しました

開校3年目を迎えた若宮高等特別支援学校を、児童連絡会のメンバー10名で見学しました。校内では、企業が専門指導に入る5つのコースや、本格的なドリップ技術を学ぶカフェでの訓練など、社会に出るための実践的なカリキュラムが展開されています。10月末にはカフェの地域開放も予定されており、生徒の皆さんの日頃の学びや成果を身近に感じられる機会となりそうです。先生からは「早期から実習等を体験し、就労へのイメージを持つことが重要」とのお話を伺いました。また、毎年3月（中1・2対象）と5月（中3対象）には学校説明会も開催されているとのこと。

今回の見学は、子どもたちが自分らしい未来を思い描き、その可能性を広げていくために、私たち地域の支援者にできることを改めて考える貴重な機会となりました。



ご報告

区民まつりに向けて、みんなで準備を進めています！

今年の区民まつりに向けて、第3回検討会を開催しました。

今年は、子どもから大人まで楽しみながら障害への理解を深めてもらえるよう、

「障害理解クイズラリー」を企画しています。クイズは全部で7問！

イラストや写真を使い、ヘルプマークなど、普段の暮らしの中で見かけるマークの意味や、障害のある方への理解につながる内容を考えています。

クイズに参加してくださった方への景品も、地域の事業所や関係機関の皆さんにご協力いただきながら準備を進めています。その数なんと1500個！当日参加されるたくさんの皆様にお渡しできるよう一丸となって準備しています。

区民まつりは、地域のさまざまな方と出会い、つながることのできる大切な機会です。

「楽しかった！」だけでなく、「そうだったんだ！」「これからちょっと気にしてみよう」と、日々の暮らしの中に小さな気づきを持ち帰ってもらえたらうれしいです。クイズをきっかけに生まれる小さな気づきが、地域の中での理解や思いやりにつながっていく。そんな一日を目指して、みんなで準備を進めています！



ご案内

今後開催予定の連絡会やイベント

- ・ヘルパー連絡会 10月20日(火)10:00～@区役所等複合庁舎4階401会議室
- ・地域の人みんなで防災のことを考える部会 11月5日(木)13:30～@区役所等複合庁舎4階401会議室
- ・住まい連絡会 11月9日(月)10:00～@区役所等複合庁舎4階401会議室
- ・運営会議 11月12日(木)10:00～@区役所等複合庁舎4階401会議室

9月29日、熱田区医療的ケア児支援意見交換会を開催しました。
 市内の意見交換会やネットワーク会議の報告をもとに、
 保護者のみなさんの睡眠不足といった切実な悩みや、登録フォームの入力サポートの大切さ、
 夜間ケアを支えるサービスの活用について話し合いました。
 さらに、学校生活や急な入院時のサポート、災害時の避難計画など、
 地域の支え合いに向けた意見も交わされています。
 2027年の法改正も見据え、お子さんとご家族が安心して過ごせる仕組みづくりを
 これからも進めていきます。



9月8日、第4回 児童連絡会が開催しました。
 今回の連絡会では、子どもたちへの具体的な支援方法や現場の工夫について意見を交わしました。
 会議では、パニックを起こした際にお互いが安全に過ごせる対応や、
 思春期特有の行動に対して絵カードなどを使い分かりやすく伝える工夫が共有されました。
 話し合いを通じて、学校・家庭・事業所が連携して同じ方針で支える大切さを再確認しました。
 また、スタッフが安心して長く働き続けられる職場環境づくりや、育成についても話し合い、
 子どもと支援者の双方を支える取り組みについて理解を深める機会となりました。



「たねVOICE」は熱田区の障害福祉サービス事業所で日々を過ごす利用者さんと
 支援者さんの声を毎月紹介するコーナーです。
 小さな声が‘たね’となり、人から人へと届き、地域につながっていくことを願っています。



【育成会 あつた】

【利用者の声】

・最近では歌を聴くことにハマっています。特に純烈が大好きで「ありがとう」をよく聴きます。
 昼休みは推しの似顔絵を描いたり、MVを観て元気をもらっています。
 去年は、豊橋や四日市までコンサートを観に行きました。
 大好きな歌を直接聴くことができとてもうれしかったです。

・私は割り箸を袋に入れる作業や封筒のテープを貼る作業をしています。
 封筒の作業は何度も練習をして、きれいにできるようになりました。
 休み時間は友達と話したり、折り紙やカラオケ、編み物をして過ごしています。
 みんなと一緒に昼ごはんを食べる時間が一番好きで大好きな肉料理が出ると嬉しいです。
 これからも頑張って作業をして、みんなと遊園地に行きたいです。

【スタッフの声】

・勤め始めたとき、利用者さんと上手く関わっていけるか心配でしたが、
 話しかけてくれる利用者さんが少しずつ増え、アニメやゲーム、休日したことなど、毎日色々な話をしています。
 最近では推しの舞台を観に行った人がグッズやパンフレットを見せてくれ誰が一番かっこいいか話しました。
 休憩中のおしゃべりの時間が一日の楽しみになっています。

・利用者さんへの支援を通して自分自身もとても成長できる仕事だと感じています。毎日同じ支援をしていても、
 その日の利用者さんの体調や気分などによって様子が変わるので、状況に応じた支援が必要になります。
 些細な変化に気づいて声をかけたり、今日はどのように支援すれば過ごしやすいか考えながら、
 支援することを心がけています。これからも1人1人の利用者さんに寄り添った支援をしていきたいです。

